

安全データシート(SDS)

作成日 2015年11月24日
改定日 年 月 日

1. 製品等及び会社情報

製品名(商品名等) : シールテープ I V L - S L T P - G - 1 5 M
会社情報
販売元 : 日東エルマテリアル株式会社
住所 : 532-0011大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3-24
サムティ新大阪センタービル5階
担当部門 : 品質保証グループ
電話番号 : 06-6101-0771 F A X 番号 : 06-6101-0775

2. 組成、成分表

単一製品・混合物の区分 : 成型品

(該当する製品は成型品(Article)であり、公的に(M) SDSが要求される化学製品ではありません。)

化学名又は一般名	ポリテトラフルオロエチレン	
別名	P T F E	
化学式又は構造式	(CF ₂ -CF ₂) _n	
含有量(質量%)	100	
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	6-939	
C A S 番号	9002-84-0	
PRTR法指定化学物質	該当しない	
安衛法通知対象物質	該当しない	
毒劇法毒物劇物	該当しない	

3. 危険性有害性の要約

重要危険性有害性 : 特になし
特有の危険有害性 : 特になし
G H S 分類 : G H S 分類基準に該当しない
G H S ラベルの要素
絵表示またはシンボル : 表示なし
G H S 分類に該当しない他の
危険有害性 : 特になし

4. 応急処置

吸入した場合 : 固体であり、吸入することは無い
皮膚に付着した場合 : 特に必要はないが、取り扱いの後は顔と手をよく洗う
目に入った場合 : 静かに取り出し、清浄な水で洗浄し、医師の診断を受ける
飲み込んだ場合 : ただちに吐かせる。もし、大量に飲みこんだら医師の診断を受ける
最も重要な徴候及び症状 : 情報なし
応急処置をする者の保護 : 特に必要無し
医師に対する特別注意事項 : 特に必要無し

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、泡、粉末、炭酸ガス消火器、乾燥砂等制限は無い。
- 使ってはならない消火剤 : 特に制限は無い
- 特有の危険有害性 : PTFEは高温において有害性のガスを発生する
- 特定の消化方法 : 特に指定は無い
- 消化を行う者の保護 : 火災中にPTFEが存在する時は全面マスク空気呼吸器及び防火衣を着用する

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 該当しない
- 保護具及び緊急時措置 : 該当しない
- 環境に対する注意事項 : 該当しない
- 封じ込め及び浄化の方法・機材（回収・中和など） : 該当しない

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の整備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 製品が付着した煙草の喫煙により分解ガスを吸収する恐れがあるので、作業場は禁煙とし取り扱いの後は顔と手をよく洗い、製品が煙草に付着しないように注意すること。
- 注意事項 : 高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと。
- 安全取扱注意事項（接触回避など） : 通常では特になし

保管

- 技術的対策 : 該当しない
- 適切な保管条件 : 水漏れ注意、常温、常湿の屋内保管とする。
- 避けるべき保管条件 : 高温場所での保管は避ける。保管の場所では禁煙とする。
- 混触禁止物質 : 特になし
- 安全な容器包装材料 : 特になし

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 通常の状態では必要ない
- 許容濃度 : 通常の状態では必要ない
- 設備対策 : 260℃以上に加熱する工程では、局所換気装置を設置する。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 通常の状態では必要ないが260℃以上に加熱されて生ずる分解ガス中に人体が暴露される場合は送気マスクを使用する。
- 手の保護具 : 通常の状態では必要ない
- 目の保護具 : 通常の状態では必要ない
- 皮膚及び体の保護具 : 通常の状態では必要ない
- 特別な注意事項 : 高温で分解ガスが発生する。
- 衛生対策 : 通常の状態では必要ない

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : テープ状固体
- 色 : 乳白色

臭い（臭いの閾値）	: 無臭
p H	: 固体であり該当しない
融点・凝固点	: 3 2 7℃付近
沸点	: データなし
沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度	: データなし
燃焼又は爆発範囲の 上限／下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重（相対密度）	: 0. 4～0. 8未満
溶解度	: 水及び汎用溶媒に不溶
n - オクタノール／水 分配係数	: 水及び汎用溶媒に不溶
分解温度	: 2 6 0℃以上で極めてゆっくり分解し始める。4 0 0℃以上で分解速度が速くなる。

1 0. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の貯蔵条件では安定している。
危険有害反応可能性	: 熱分解により有害な成分が生成する。
避けるべき条件	: 2 6 0℃以上で極めてゆっくりだが分解をはじめめる。4 0 0℃以上では分解速度が速くなる。
混触禁止物質	: アルミニウム及びマグネシウムのような金属の粉末、弗素（F 2）及び三塩化弗素（C 1 3 F）のような弗素化合物といった酸化剤と反応し、火災や爆発を起こす恐れがある。
危険有害な分解生成物	: 4 7 0℃以上で有害なパーフロロイソブチレンが発生します。その他、弗化合物（有害性は低度）が発生します。

1 1. 有害性情報

急性毒性	: 経口 ラット LD 5 0 1, 2 5 0 m g / K g
皮膚腐食性・刺激性	: 通常では安定しており特記する点はない
目に対する重篤な損傷・刺激性	: 固体であり、眼に入れば損傷を来す恐れがある
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 燃焼した時に生ずるヒュームを吸収すると、約2 4時間継続するような熱、悪寒、咳のような一時的な流感に似た症状のポリマーヒューム熱を生ずる恐れがある。 皮膚から吸収されることはなく、感作性に関する報告はない。
生殖細胞変異原性	: 通常では安定しており特記する点はない
発がん性	: 通常では安定しており特記する点はない
生殖毒性	: 通常では安定しており特記する点はない
特定標的臓器／全身毒性 （単回暴露）	: 通常では安定しており特記する点はない
特定標的臓器／全身毒性 （反復暴露）	: 通常では安定しており特記する点はない
吸引性呼吸器有害性	: 通常では安定しており特記する点はない

1 2. 環境影響情報

残留性／分解性	: 特記するような情報は得られていない
生体蓄積性	: 特記するような情報は得られていない

土壌中の移動性 : 極めて不活性であり、影響はない
他の有害影響 : 通常では安定しており特記する点はない

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理する。
汚染容器、包装 : 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理する。
その他 : 望ましい廃棄物処理は公認の埋立地に廃棄である。焼却を行う場合は800℃以上で焼却し、フッ化水素等の燃焼排ガスの処理対策を講ずる。

1 4. 輸送上の注意

国際規制
国連分類 : 国連勧告の定義上危険物に該当しない
国内規制 : 該当無し
輸送上の特別の安全対策及び
条件 : 乱暴な取り扱いを避ける

1 5. 適用法令

国内法令 : 該当法令なし

1 6. その他の情報

その他 : 1) この危険有害性情報は、工業用途について一般的な取り扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取り扱い等においては、ここに記載してある危険有害性情報を参考にし、十分注意して取り扱って下さい。
2) この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。
3) 記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の情報は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありません。

記録内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性情報等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な場合は用途用法に適した安全対策を実施してください。